



資料提供
令和7年9月11日
課名：平和推進プロジェクト・チーム
(へいわ創造機構ひろしま事務局)
担当者：山本
内線：2365
直通電話：082-513-2366

一般社団法人へいわ創造機構ひろしま (HOPE) の創立総会を開催します

へいわ創造機構ひろしま(以下「HOPE」という。)を、県が出資しない一般社団法人として設立(登記は、11月中予定)し、令和7年12月1日(予定)に業務を開始するため、創立総会を開催し、総会終了後に記者会見を実施します。

<創立総会>

15:30～15:31 開会
15:31～15:33 理事長あいさつ
15:33～15:35 会長あいさつ
15:35～16:00 議事等(非公開)

<記者会見>

16:10～16:40 創立総会の結果報告等、質疑応答

1. へいわ創造機構ひろしま(HOPE) 創立総会概要

日時：令和7年9月16日(火) 15:30～16:00
場所：リーガロイヤルホテル広島 3階 宮島(広島市中区基町6-78)
参加者：設立時役員、正会員、特別会員、湯崎知事
趣旨：定款案、設立時役員案の承認
取材：会議は原則非公開とします。
ただし、創立総会の冒頭、理事長挨拶及び知事挨拶までの部分は、取材可とします。

2. 記者会見概要

日時：令和7年9月16日(火) 16:10～16:40
記者会見場所：リーガロイヤルホテル広島 3階 宮島(広島市中区基町6-78)
出席者：阿部 信泰(設立時理事長)、太田 昌克(設立時理事)、加治 慶光(設立時理事)
庭田 杏珠(設立時理事)、濱本 清孝(設立時理事)、湯崎 英彦(広島県知事)
取材申込：事前の取材申込みは不要です。

3. 法人化の目的

ア 活動基盤の強化

広島が、国際平和拠点となり、核兵器のない平和な国際社会の実現という使命と役割を果たしていくため、HOPEに、平和に関する資源の集積機能等を備えるとともに、その活動を拡大していく必要があります。そのため、資金を国内外から幅広く獲得するための仕組みを確立し、マルチステイクホルダーとともに、主体的に活動していくための基盤づくりの第一歩として、法人化を行います。

イ 国連におけるNGOとしての活動

将来的には、国連経済社会理事会のNGO(非政府組織)として認定を受け、国連において活動していくことも視野に入れており、その認定を受けるためには、(地方)政府組織からの出資などの関与がなく、基本的な財源が賛同者からの寄附等により賄われることが必要であることから、県が出資しない法人を設立します。

4. 法人の概要

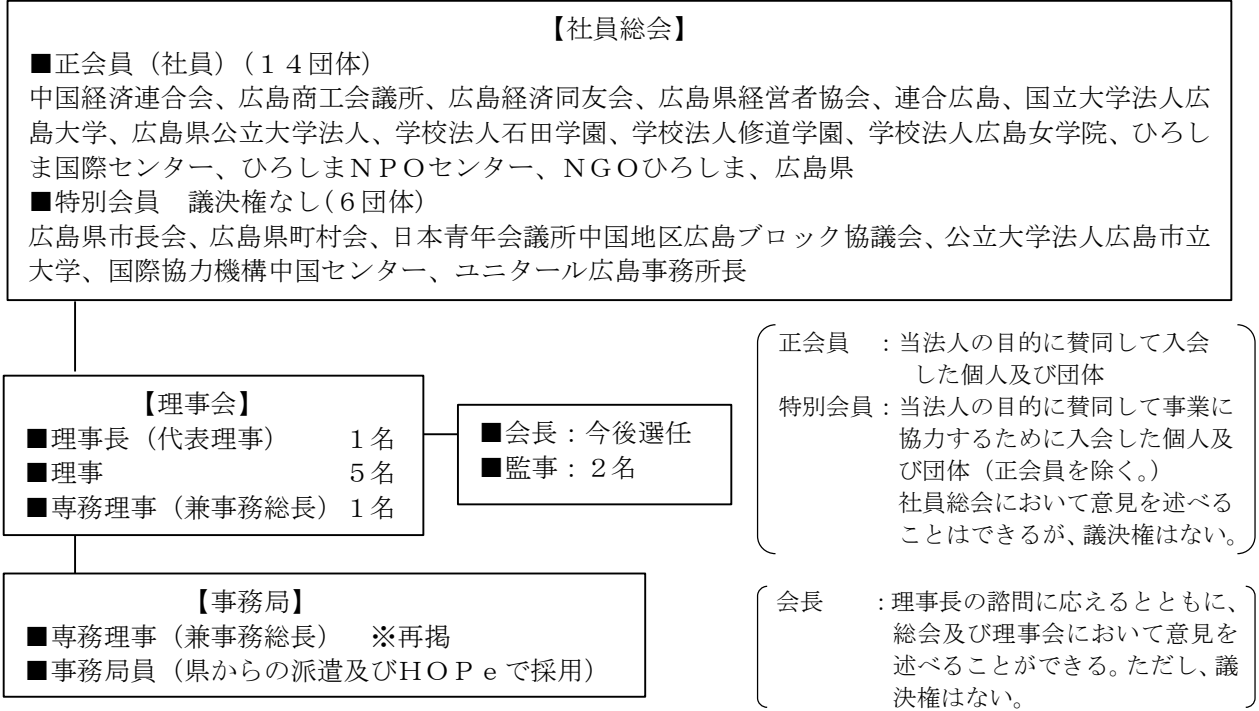
○法人名称

日本語表記：一般社団法人へいわ創造機構ひろしま
英語表記：Hiroshima Organization for Global Peace (HOPe)

○法人の目的（定款第3条）

当法人は、様々な主体とのネットワークを構築しながら、国際社会の平和と発展への貢献、さらには、地方自治、経済、教育の振興に取り組み、核兵器のない平和な世界の実現に寄与することを目的とする。

○組織



○事務所

広島県広島市中区基町10番52号（県庁内）

○役員（案）

（五十音順）

職名	氏名	所属等
理事長	阿部 信泰	元国連事務次長、国際平和拠点ひろしま構想推進委員会座長
理事	太田 昌克	共同通信社編集委員（論説委員兼務）、長崎大学核兵器廃絶センター客員教授
理事	加治 慶光	㈱シナモン会長兼CSDO、世界平和経済人会議特別顧問
理事	佐々木 茂喜	オタフクホールディングス㈱会長、(一社)広島県観光連盟会長、(一社)国連ユニタール協会理事長
理事	戸崎 洋史	広島大学平和センター准教授
理事	庭田 杏珠	広島テレビ放送㈱記者、県／HOPe人材育成プログラム修了者
専務理事	濱本 清孝	県国際・平和推進担当部長
監事	足立 太輝	県会計管理者（兼）会計管理部長
監事	金本 善行	公認会計士